

○河村彦左衛門供養塔



1 河村彦左衛門供養塔

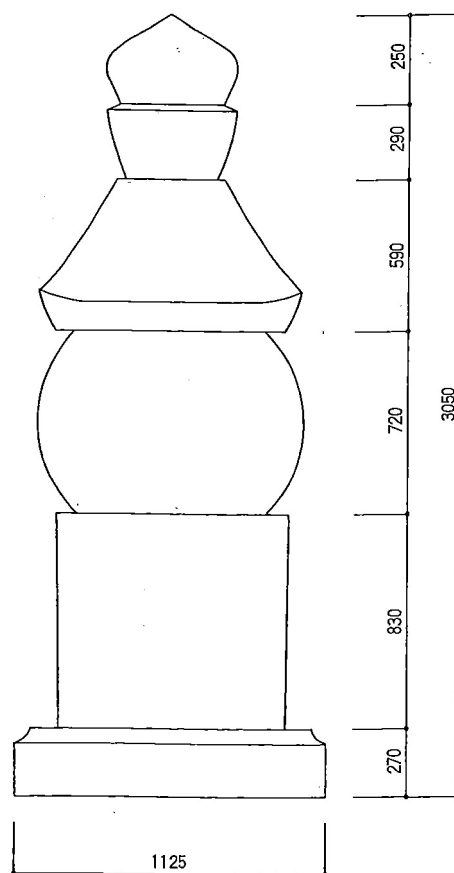


図 3-17 立面図 (S:1/30)



2 石段・石垣・供養塔周囲のタブ林



3 名称柱(木製)

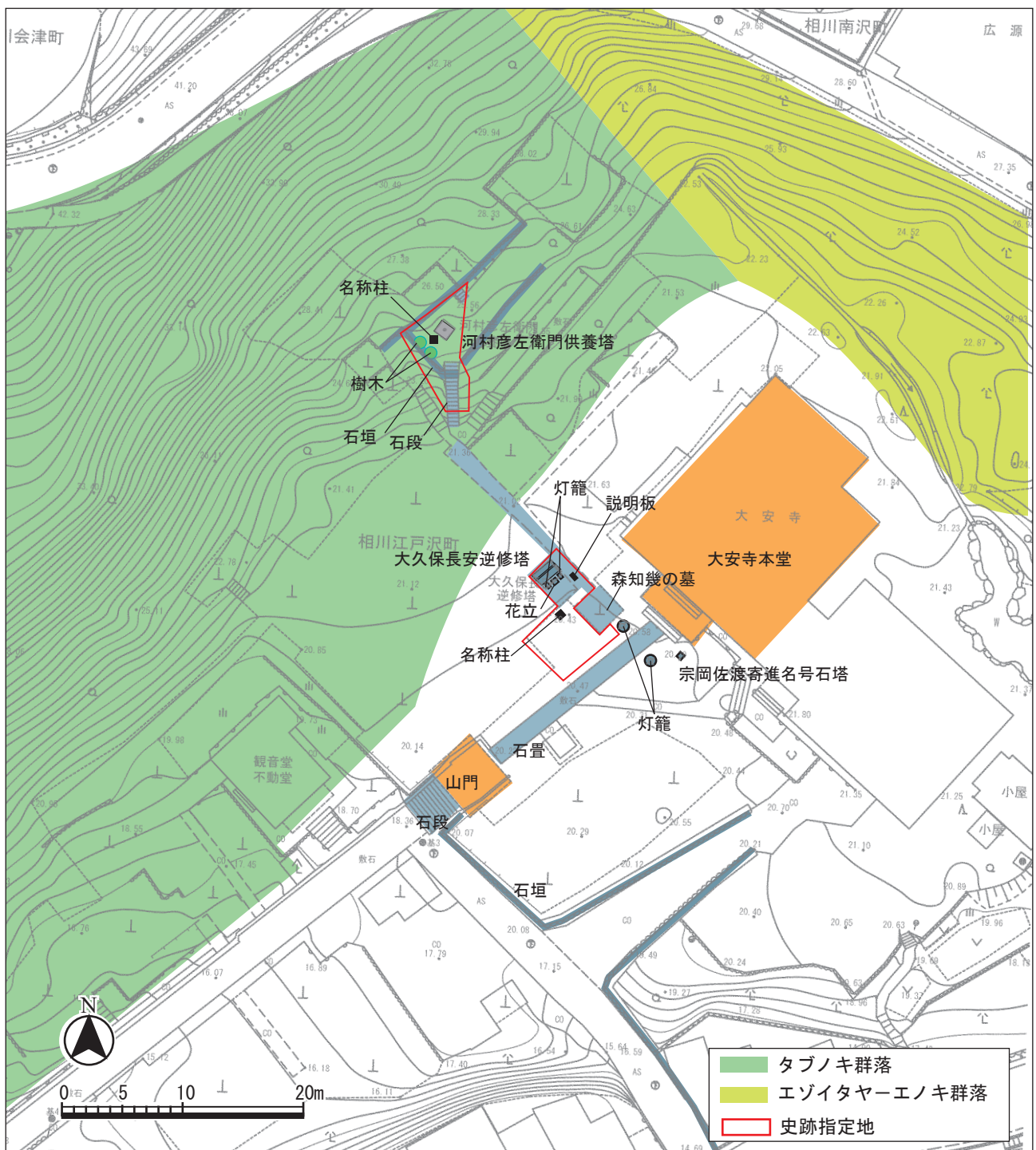


図3-18 大久保長安逆修塔・河村彦左衛門供養塔 施設分布状況図

（６）南沢疎水道

① 遺構の概要

坑内の湧水処理のため、元禄４年(1691)から６年間をかけ岩盤を掘り抜いた排水用坑道。全長 922mを測り、坑道の断面は高さ 2.4m(8 尺)、幅 1.8m(6 尺)を基準とし、排水坑道としては大きなものであった。工事に際して鉦区を 3 区分し、下流の放流部にあたる南沢坑口と上流の諏訪間歩側の坑口の 2 か所と、その間に 2 つの堅坑を掘り、6 か所から同時に掘り進むことで工期を大幅に短縮させた。貫通地点での最大誤差は上下に 1m、左右に 3m程で当時の測量技術の高さを物語っている。床面は水路部分と水路に沿って一段高くなった管理用の通路がある。坑道の形は天井を山型に切り将棋の駒型に掘られて、天井は化粧掘りされている。天井には 1 か所「卍」の刻印があり、壁面には一定の間隔で枳形に十字の刻印がある。

坑内の最大湧水量は 4.0 m³/min、常時湧水量は 2.5 m³/min で、現在も坑内の水を排水する機能を維持しており、坑内の水は指定地外の下流部の間切川との合流点から放流され相川の海岸に流れ出ている。

② 指定地の現況

指定地の自然条件や社会条件、施設分布状況等を以下に示す。

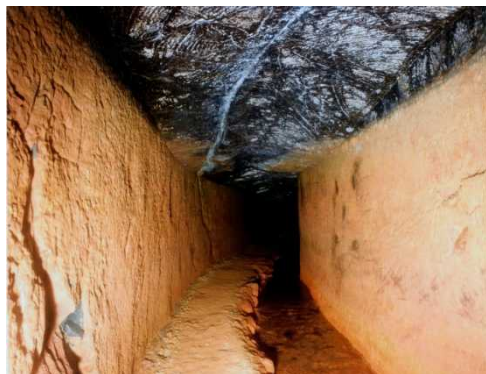
自然条件	地形	指定地の形状は疎水道の形に沿って幅約 1.7m、長さ 167m と細長い形をしており、南半部分が海岸段丘の斜面部分にあたり、北半部分は段丘面の平坦面となっている。指定地の南端部分が標高約 20m、北端部で約 62m と約 40m の比高がある。地下の坑道部はさらにこれより数 m 低い位置にある。坑道の床面を上流部の坑内の湧水を集めた水が常時南流している。
	植生	指定地の南半の斜面部はタブノキ・エノキ群落からなる樹林地となっている。
社会条件	指定面積	228.48m ² （延長 167m）
	土地所有等	公有地（市有地）、民有地 ＊鉦業権者〔(株)ゴールデン佐渡〕
	地目	雑種地、宅地、山林、畑、境内地、墓地
	土地利用状況	（地上部）宅地、山林、市道、境内地
	管理状況	坑道部分は鉦業権者〔(株)ゴールデン佐渡〕によって維持管理されている。地上部はそれぞれ土地所有者が管理している。
	公開活用状況	現在は原則的に非公開
	他の法令による規制等の状況	「都市計画法」による都市計画区域、「地すべり等防止法」による地すべり防止区域、「鉦業法」による鉦業権登録区域、「道路法」による市町村道、「佐渡市景観条例」による景観計画区域（坑口）、「土砂災害防止法」による土砂災害警戒区域、「新潟県屋外広告物条例」による許可地域

施設分布状況	坑道及び坑内水管理施設	- 平成22年(2010)下流側坑口から約300m地点（指定範囲外）の堅坑付近に埋積していた土砂が坑道内に崩落した。そのため、崩落したズリを除去し、応急処置として仮設の木枠と照明装置を設置している。なお、上流側2/3(指定地外)は土砂が堆積しており通行できない。 - 管理用の坑口部分はコンクリートで補強し連絡道が整備されている。 - 坑口に隣接して坑水処理施設があり、この施設から吸排水パイプを坑内に挿入しPH値を排出基準に適合させるなどの水質管理を行っている。 - 管理施設：門扉、吸排水管、水道管、電気等設備施設
	公開活用、管理施設等	現在は非公開であるが、疎水坑口入口付近（指定地外）に史跡の名称柱・道標がある。

③ 保存管理上の課題

- ・保存管理施設としての統一された史跡名称板等が必要である。
- ・坑内の排水は下流で間切川に放流しており、今後とも一定の水質を維持するための管理が必要である。
- ・後年、コンクリート等で補修した箇所や、配線の仮設物等があるが、史跡にふさわしい材料・工法等の検討が必要である。また、指定地外の坑内も史跡と同等の価値を有することから、補修等に際しては同様の配慮が望まれる。
- ・遺構の保存状況の把握と、保存状況調査等に基づく指定地と一体的な価値をもつ指定地外の坑道部分の適切な管理と、追加指定等による保護対策を検討する必要がある。
- ・地下部分の遺構に影響を与える地上での行為の制限が必要である。
- ・文化財保護の目的（文化財の保存と活用）に則り公開・活用法に向けての検討が必要である。
- ・水質管理等日常の維持管理や災害等緊急時における、鉱業権者〔(株)ゴールデン佐渡〕と史跡管理者（佐渡市）の緊密な連絡体制づくりが必要である。

○遺構



1 坑道(将棋の駒型に掘られている)
化粧彫り(蜘蛛の巣間切)



3 坑内連絡道



5 疎水道上の道路(市道)



7 電柱・名称柱・案内柱

○管理施設



2 鉄扉・階段・吸排水等のパイプ



4 疎水道上の植生



6 坑口に隣接する坑水処理施設



8 説明板



図3-19 南沢疎水道の振矩図



図3-20 南沢疎水道全体位置図

(数字は着工および到達年月日)
(カッコ内数字は区間の長さ)

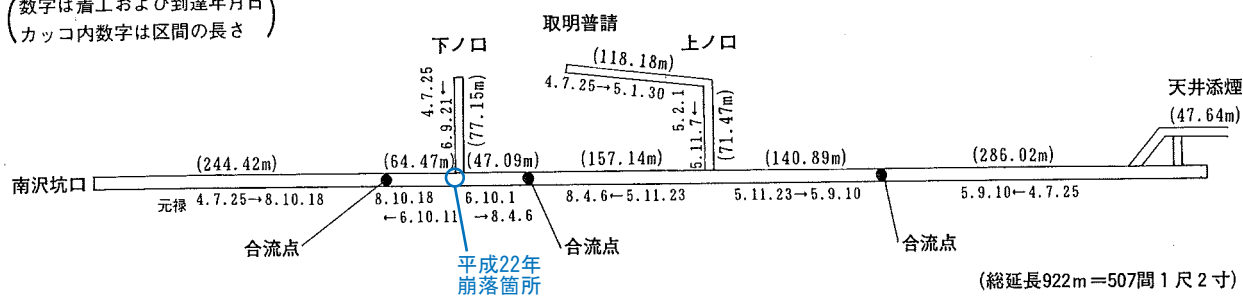


図3-21 南沢疎水道工程図

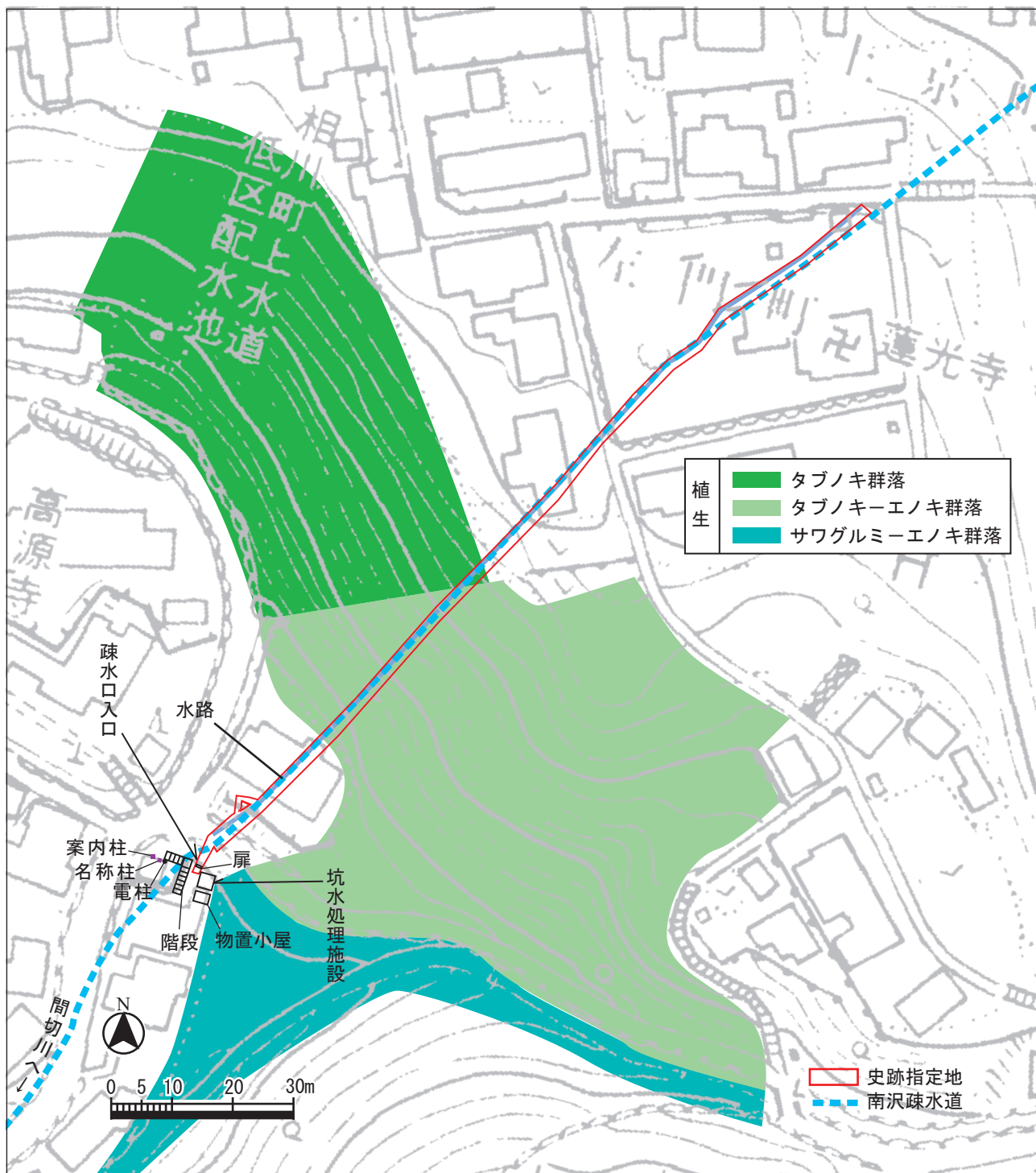


図3-22 南沢疎水道施設等分布状況図

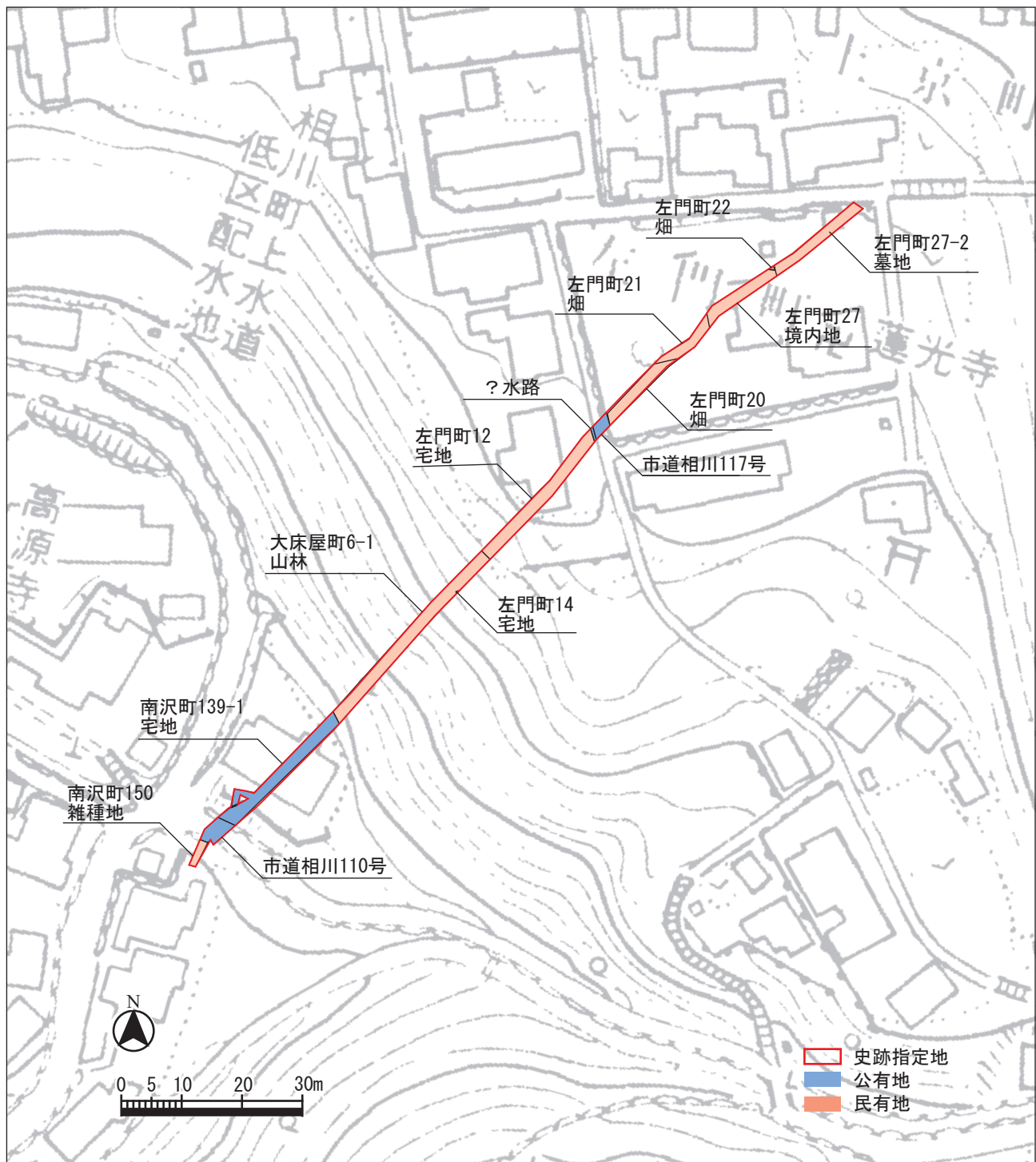


図3-23 南沢疎水道の土地所有及び地目図